事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名	こども施策推進事業			□安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 ☑「こどもまんなか社会」の構築 □産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系 政策	2	福祉の健幸	所属部	こども部	課長名 小畑 英之
施策	5	こども・子育て支援の充実	所属課	こども未来課	担当者名 井芹 和幸
業務分野	18	子育てと仕事の両立支援	所属班	こども政策班	(内線) 1624

予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	3	2	1	11824	

終了、開始年度	□ 6年度で終了 ☑ 6年度から開始	事業期間	□単年度のみ ☑単年度繰返 (開始年度 6 年度) □期間限定複数年度 (～ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	・令和6(2024)年度から、地域少子化対策重点推進交付金を活用して、市内中学校(4校)の中学2年生を対象とした、「若い世代向けのライフデザインセミナー」を実施した。 ・結婚・出産、職業選択など、将来のライフイベントに関する知識を提供し、その時々の課題を乗り越えていくための知識や視点を身に着け、ライフプランの選択肢の幅を広げることを目的とし、セミナー形式で開催。 ・セミナー内でワークショップを実施し、生徒同士でディスカッションをすることで、視野を広げ、新たな考え方を獲得するきっかけとした。 ・セミナー開催後にアンケートを実施し、セミナーの理解度、意識の変化などについて分析を行った。
【業務の流れ】	①委託契約 ②学校等との内容調整 ③授業実施 ④調査・分析
【主な予算費目】	委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

「若い世代向けのライフデザインセミナー」を市内４中学校で開催した。(受講者:市内中学２年生 ７７１人)
実施に向けた学校側との日程調整および委託業者の選定・契約事務を行い、実施後にアンケートを行いセミナーを通した意識の変化を確認した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

市内中学２年生向けのライフデザインセミナーの実施。セミナーの有効性を加味しながら、市民の若者世代や市内企業の若手社員に向けたライフデザインセミナーの実施検討の準備を進める。

③予算の主な増減の理由

子育て支援ガイドブックの作成(改定)による印刷製本費の増

成果指標		(単位)	データ取得方法
⇒ア	将来のライフイベントが楽しみに考えられるようになった生徒の割合	%	
⇒イ		%	
⇒ウ			

(2)成果指標・総事業費の推移

		単位	実績(決算)	実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	6年度 実績(決算)	7年度 目標(当初予算)	8年度 予定	9年度 見込	10年度 見込
成果指標	ア	%			70	88.7	89	90	90	90
	イ	%			0	0	0	0	0	0
	ウ									
事業費 財源内訳	国庫支出金	千円						1,237	1,237	1,237
	都道府県支出金	千円			259	178				
	地方債	千円								
	その他	千円				564				
	繰入金	千円								
	一般財源	千円			453	2	198	2,550	3,653	3,653
	(A) 事業費計	千円			712	744	198	3,787	4,890	4,890

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

＜成果向上の余地＞
＜事業費削減の余地＞セミナー実施に係る委託料のみであり、削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

□廃止 □縮小 □事業のやり方改善 ☑現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)